

6年国語 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字や語句の由来、特質などについて理解できること。 ・詩の学習では、これまでに身につけてきた音読の技能をいかして、詩を音読できること。 ・『話し言葉と書き言葉』の学習では、話し言葉と書き言葉の違いに気付けること。 ・『たのしみは』の学習で構成や書き表し方などに着目して、短歌を整えられること。 ・『文の組み立て』の学習で文の中での語句の係り方や語順について理解できること。 ・『情報と情報をつなげて伝えるとき』では、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使えること。 ・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付けること。 ・比喩や反復などの表現の工夫に気付けること。 ・筆順と点画のつながりを意識して、字形を整えて書いていること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『帰り道』を読んで、登場人物同士の関係や心情などについて、描写を基に読み取ること。 ・『時計の時間と心の時間』を読んで、事実と感想、意見との関係を押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨をつかむこと。 ・詩の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。 ・『利用案内を読もう』では、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけること。 ・『聞いて、考えを深めよう』の学習で互いの立場を明確にしながら話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで漢字の由来、特質についての理解を深め、今までの学習をいかして漢字を文や文章の中で使おうとすること。 ・積極的に季節を表す言葉を知り、短歌や俳句を粘り強く書こうとすること。 ・物語文の学習では、粘り強く物語の全体像を具体的に想像し、思いや考えを伝え合おうとしていること。 ・説明的文章の学習では、主張と事例の関係を捉えて読み、すすんで考えをまとめようとしていること。 ・積極的に筆順と点画のつながりを意識して、学習課題に沿って字形を整えて書こうとしていること。

6年社会 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の基本的な考え方について情報を集めて読み取り、民主政治について理解できること。 ・日本国憲法の基本的な考え方について理解できること。 ・国会、内閣、裁判所の役割について調べ、情報を集めて読み取り、民主政治について理解できること。 ・立法、行政、司法の三権の役割を理解できること。 ・狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷による統一の様子を理解できること。 ・むらからくにへと変化したことを理解できること。 ・貴族や武士の生活や文化を理解できること。 ・キリスト教の伝来から織田・豊臣の天下統一までの様子を理解できること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・政策の実施までの過程や法令や予算との関わりに着目して、国や地方公共団体の政治の取組について、言語や図などに適切に表現していること。 ・国や地方公共団体の政治と国民生活を関連付けて政治の働きを考え、その役割を文章や関係図に表していること。 ・「縄文のむらから古墳のくにへ」の学習では、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷（大和政権）について考え表現していること。 ・「天皇中心の国づくり」の学習では、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見い出し、大陸の文化、大化の改新、大仏造営の様子について考え表現していること。 ・「貴族のくらし」の学習では、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見い出し、貴族の生活や文化について考え表現していること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の基本的な考え方について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしていること。 ・国会、内閣、裁判所の働きについて、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に問題を追究し、解決しようとしていること。 ・我が国の政治の働きについて、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、粘り強く学習問題を追究し、解決しようとしていること。 ・歴史上の出来事や人物について、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、粘り強く学習問題を追究し、解決しようとしていること。

6年算数 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・線対称、点対称な図形の意味や性質について理解したり、かいたりできること。 ・数量の関係を x や y などの文字を用いて式に表し、x、y に対応する値を調べられること。 ・かける数が分数のかけ算の意味やきまりを理解し、計算できること。 ・わる数が分数のわり算の意味やきまりを理解し、計算できること。 ・何倍を表す数が分数でも、x を使ったかけ算の式に表し、基準の量を求められること。 ・比の意味や表し方を理解し、2つの数量を比で表したり、等しい比をつくったりできること。 ・円の面積の公式を用いて円などの面積を求められること。 ・角柱、円柱の体積を公式を用いて求められること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・対称の観点で今までに習った図形を見直し、線対称、点対称な図形の性質を説明すること。 ・数量の関係を x や y の文字を用いた式で表すことの簡潔さや使いやすさについて考えていること。 ・分数のかけ算について、比例の考えを基に数直線や式などを用いて表し、説明すること。 ・分数のわり算について、比例の考えを基に数直線や式などを用いて表し、説明すること。 ・何倍かを表す数が分数でも、1倍あたりの量は、比べられる量÷分数倍でもとめられることを、図や式を用いて説明すること。 ・比の性質を基に比の値や等しい比について考え、比の一方の値の求め方を説明すること。 ・円の面積の求め方を図や式で考え、説明すること。 ・角柱、円柱の体積を直方体の体積の求め方から、図や式を用いて考え説明できること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・対称な図形について、形の特徴から形を分類したり、対称な形の美しさに気付き、身の回りから対称な形を見付けようとしたりしていること。 ・数量の関係を x や y の文字を使って簡潔に式に表すことよきに気付き、これからの学習に文字の式を用いようとしたり、活用しようとしたりしていること。 ・分数のかけ算について、図、式などを用いて粘り強く考え、かけ算のきまりを活用して問題を解決したことを振り返ること。 ・分数のわり算について、図、式などを用いて粘り強く考え、わり算のきまりを活用して、問題を解決したことを振り返ること。 ・分数の倍も整数の倍や小数の倍と同じく、比べられる量は、1倍あたりの量×倍で求められることよきに気付き、今後の生活や学習に活用しようとしていること。 ・数量の割合を比で表すことよきに気付き、今後の生活や学習に活用しようとしていること。 ・円の面積の公式を導いた過程を振り返り、今後の生活や学習に活用しようとしていること。 ・直方体の体積の求め方から、角柱、円柱の体積を求める公式を導き出し計算で求められるよきに気付き、今後の生活や学習に活用しようとしていること。

6年理科 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人は環境と関わり、工夫して生活している様子を理解できること。 ・ものが燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができる様子を理解できること。 ・人やウサギなどの体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きを理解できること。 ・植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることや根、茎、及びには、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散により排出されている様子を理解できること。 ・生き物は水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていることや、生き物の間の食べる食べられるといった関係を理解できること。 ・月が輝いている側に太陽があることや、月の形の見え方は太陽と月の位置関係によって変わる様子を理解できること。 ・土地は礫、砂、泥、火山灰などからできており、層をつくって広がっているものがあり、火山の噴火や地震によって変化する様子を理解できること。また、地層は、流れる水の働きや火山の噴火によってできる様子を理解できること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人と自然環境との関わりについて、問題を見付け、予想や仮説を基に、解決の方法を考え、文章などで表現して問題解決すること。 ・燃焼の仕組みについて、実験などを行い、物が燃えたときの空気の変化について、より妥当な考えをつくりだし、文章などで表現して問題解決すること。 ・人や他の動物の体のつくりと働きについて、実験、調査などを行い、体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きについて、文章などで表現して問題解決すること。 ・植物の体のつくりと働きについて、実験などを行い、体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて、文章などで表現して問題解決すること。 ・生き物と環境について、観察、実験、調査などを行い、生き物と環境との関わりについて、より妥当な考えをつくりだし、文章などで表現して問題解決すること。 ・月の形の見え方について観察、実験などを行い、月の位置や形と太陽の位置との関係について、より妥当な考えをつくりだし、文章などで表現して問題解決すること。 ・土地のつくりと変化について、観察、実験、調査などを行い、土地のつくりやでき方について、より妥当な考えをつくりだし、文章などで表現して問題解決すること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人と空気・水・大地との関わりについてどのような関わりをしているのか、自分なりの考えを導き、見通しをもって問題解決すること。 ・燃焼の仕組みについてすすんで実験・観察などの学習に取り組み、友達と協力してながら問題解決すること。 ・人や他の動物の体のつくりと働きについて、消化・吸収・循環について粘り強く自分なりの考えを導き、友達の考えを聞きながら問題解決すること。 ・植物の体のつくりと働きについて進で観察や実験に取り組み、問題解決すること。 ・生き物と食べ物・空気・水についてすすんで資料から調べ、問題解決すること。 ・月の形の見え方について家庭での観察にすすんで取り組み、その結果から粘り強く自分なりの月と太陽の位置関係を導き、問題解決すること。 ・土地のつくりと変化について映像や写真などの学習資料から、粘り強く自分なりの地層のでき方を導き、問題解決すること。

6年音楽 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『つばさをください』の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解できること。 ・各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で『つばさをください』を歌う技能を身に付けている。 ・『ハンガリー舞曲第5番』や『マルセリーノの歌』の曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解できること。 ・ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けていること。 ・『交響曲第5番『運命』第一楽章』の曲想と、強弱など音楽の構造との関わりについて理解できること。 ・呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で『おぼろ月夜』や『われは海の子』なども歌唱曲を歌う技能を身に付けていること。 ・言葉のリズム、音の重なり、強弱や速度について、それらのよさや面白さなどと関わらせ理解できること。 ・音符・休符・記号・用語を理解して、音楽の仕組みを用いて演奏する技能を身に付けていること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『つばさをください』の旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもつこと。 ・『交響曲第5番『運命』第一楽章』などの鑑賞曲の知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くこと。 ・長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴くこと。 ・リコーダーの音色や旋律どうしの関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつこと。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『つばさをください』などの歌唱曲において、歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・『交響曲第5番『運命』第一楽章』などの鑑賞を通して、演奏者や作曲者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・『ロック マイ ソウル』の旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・リコーダーによる演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組むこと。 ・主体的に音楽に関わり、共に学びながら音楽活動をする楽しさを味わうこと。 ・様々な音楽に親しむとともに、授業での経験を生かして生活を明るく豊かなものにしようとする。

6年図工 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表したいことや活動に応じて材料（画用紙、和紙、陶芸粘土、木材、ビニール素材、段ボール、金属素材、など）や用具（絵の具、クレヨン・クレパス、ペン、カッター、のこぎり、げんろう、木工用接着剤、電動糸のこぎり、粘土かきべら、墨、自分でつくった筆など）を活用できること。 ・前学年までの材料や用具などについての経験や技能を生かしたり、自分のイメージに合った方法などを組み合わせたりして、表したいことに合わせて工夫して表せること。 ・絵や立体工作に表す活動を通して、物の奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさなどを理解できること。 ・造形遊びをする活動を通して、材料や場所に関わりながら、表したいことに合わせて材料や用具を活用し、工夫してつくれること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵や立体工作に表す活動を通して、感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことなどの自分のイメージを基に、表現する内容を見付けること。 ・表したいことをみつけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさや用途などを考えながら、どのように表すか発想すること。 ・親しみのある作品を鑑賞する活動を通して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などを感じ取ったり考えたりして自分の見方や感じ方を深めること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組むこと。 ・つくりだす喜びを味わい、主体的に墨と水を使って和紙に試しながら、思いを広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしていること。 ・つくりだす喜びを味わい、主体的にガラスが溶けてできる水のような感じを生かして、焼き物に表す学習活動に取り組もうとしていること。 ・つくりだす喜びを味わい、主体的に生活を楽しく豊かにするものを、1枚の板から無駄のない使い方を考えてつくる学習活動に取り組もうとしていること。 ・つくりだす喜びを味わい、主体的に詩や短歌、物語などを読んで想像したことを絵に表す学習活動に取り組もうとしていること。

6年家庭科 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『クリーン大作戦』の学習では、よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について理解できること。 ・『すずしく快適に過ごす着方と手入れ』の学習では、手洗いを中心とした洗濯のしかたを理解することができること。 ・『すずしく快適に過ごす住まい方』の学習では、住まいの主な働きが分かり、季節の変化に季節の変化に合わせた生活の大切さや住まい方について理解できること。 ・『クリーン大作戦』の学習では、住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解しているとともに、適切にできること。 ・『できることを増やしてクッキング』の学習では、材料に適した炒め方を理解し、適切に炒めることができること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『生活時間をマネジメント』の学習では、自分の生活時間の使い方を見直し、有効な使い方を考え、自分なりに工夫していること。 ・『すずしく快適に過ごす着方と手入れ』の学習では、すずしい着方について考えたり、自分なりに工夫したりすること。 ・『クリーン大作戦』の学習では、よごれの種類やよごれ方に合うそうじの仕方について考えたり、自分なりに工夫したりすること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『生活時間をマネジメント』の学習では、自分や家族の生活時間を調べたり、見直したりして、家族と共に協力したりしようとしていること。 ・『すずしく快適に過ごす住まい方、着方と手入れ』の学習では、すずしい住まい方や着方に関心を持ち、快適な過ごし方について考えようとする事。 ・『クリーン大作戦』の学習では、そうじに関心を持ち、身の回りを快適に整えようとする事。 ・『できることを増やしてクッキング』の学習では、朝食を食べることの大切さや食品を組み合わせるとることの必要性が分かり、できるようになったことを活用して、朝食を作ろうと工夫すること。

6年体育 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『走り高跳び』の学習では、リズムカルな助走から踏み切って跳べること。 ・『バスケットボール』の学習では、簡易化されたゲームで、パスやシュートなどのボール操作を身に付け、攻めたり守ったりすることができること。 ・『短距離走・リレー』の学習では、走る距離やバトンパスなどのルールを定めて競走したり、自分とチームの記録の伸びや目標とする記録の到達を目ざしたりしながら、一定の距離を全力で走れること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『病気の予防』の学習では、病気の起こり方と予防の方法に関する課題を見つけ、その解決のための方法や活動を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えていること。 ・仲間との競走や自分の記録への挑戦の仕方を知るとともに、自分にあった競走のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいること。 ・表現運動の学習では、自分やグループのよさを知るとともに、練習や発表会、交流会で自分やグループのよさを生かす動きを見つけること。 ・『バスケットボール』の学習では、チームの特徴に応じた攻め方を知るとともに、自分のチームの特徴に合った作戦を立てること。 ・「鉄棒運動」の学習では、自分の課題にあった練習の場や方法を選ぶこと。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・競走したり、目標記録に挑戦したりする楽しさや喜びに触れることができるよう、陸上運動にすすんで組もうとしていること。 ・表現運動の学習では、表したい感じを表現したり踊りの特徴をとらえたりして踊る楽しさや喜びに触れることができるよう、表現運動に粘り強く取り組もうとすること。 ・『鉄棒運動』の学習では、技を高めたり、組み合わせたりする楽しさや喜びに触れることができるよう、器械運動に粘り強く取り組もうとすること。

6年外国語 評価の内容

<p>知識・技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科、スポーツ名、誕生日を聞いたり言ったりできること。 ・施設、建物、自然の表現を聞いたり言ったりできること。 ・町にあるものや町でできることの表し方を知って、聞いたり言ったりできること。 ・日本の文化を紹介する表現を知って、聞いたり言ったりできること。 ・夏休みに行った場所や食べものの表現を、聞いたり言ったりできること。 ・夏休みにしたことや感想の表し方を知って、聞いたり言ったりできること。 ・f と h を含む英語とカタカナ語の発音のちがいを知って、聞いたり言ったりできること。 ・a の2つの音素を含む英語とカタカナ語の発音のちがいを知って、聞いたり言ったりできること。 ・i の2つの音素を含む英語とカタカナ語の発音のちがいを知って、聞いたり言ったりできること。
<p>思考・判断・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図記号が表している場所を考えて選んでいること。 ・シートをつくって、自分の町のよさを紹介すること。 ・ポスターをつくって、好きな日本の文化を紹介できること。 ・絵日記をつくって、夏休みの思い出を友達に伝えられること。 ・夏休みの思い出を伝えるために必要な語句や表現を使って、絵日記を作ること。
<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことを知ってもらおうとしたり、友達のことを知ろうとしたりしていること。 ・町のよさについて考えたり、グループの友達と協力しながら町のよさを伝えようとしていたりしていること。 ・日本の文化をわかりやすく伝えようとしていたり、さまざまな文化について知ろうとしたりしていること。 ・英語の語順を意識しながら、相手にわかりやすい絵日記をつくろうとしていること。 ・ゆっくりはっきりと、聞き手にわかりやすく伝える工夫をして話したり、相手が話しやすいようにうなずきやリアクションをして聞いたりしようとしていること。